

個別施設計画【概要版】

類型：流域下水道

1 対象施設

- ・桂川右岸流域下水道（洛西浄化センター）
- ・木津川流域下水道（洛南浄化センター）
- ・宮津湾流域下水道（宮津湾浄化センター）
- ・木津川上流流域下水道（木津川上流浄化センター）

2 計画期間

令和5年度～令和9年度（洛西、宮津）、令和2年度～令和6年度（木津川、木津上）

3 対策の優先順位の考え方

- 各施設を経過年数や施設の重要性を考慮した指標である優先度（リスク）で評価し、緊急性の高い施設から順に計画的に点検・調査し、改築工事を実施。
 - 更新費が突出する年は、優先度の低い施設の更新時期を先送りすることで、予算を平準化。
- ※優先度（リスク）
＝発生確率（経過年数・健全度）× 被害影響度
優先度は、リスク発生の可能性（経過年数（目標耐用年数）、健全度による確率）とその被害の影響度により、リスクを数値化し評価。

4 個別施設の状態等

○目標耐用年数を超過する施設が4流域合計で全体の24%

5 対策内容と実施時期

- ・桂川右岸 送風機設備更新（R5～R7）、水処理施設B系設備更新（R5～R9）
- ・木津川 消化ガス発電設備更新（R4～R6）、監視制御設備更新（R2～R4）
- ・宮津湾 管更生（R5～R9）、用水設備更新（R5～R6）
- ・木津川上流 中央監視設備更新（R2～R5）、特殊電源設備更新（R2～R5）

6 対策費用

- ・桂川右岸（R5～R9）7,313(百万円)
- ・木津川（R2～R6）7,660(百万円)
- ・宮津湾（R5～R9）1,015(百万円)
- ・木津川上流（R2～R6）5,045(百万円)